

CTがん検診コースにおける各検査の目的部位とその有効性について

| 検査 | 目的部位 | | | | | | | | | | | | | 内 容 |
|------------|-------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|-------|-------|------|--|
| | 甲状腺がん | 肺がん | 乳がん | 胃がん | 肝臓がん | 胆嚢がん | 膵臓がん | 腎臓がん | 大腸がん | 膀胱がん | 前立腺がん | 子宮体がん | 卵巣がん | |
| 胸部CT | ○ | ◎ | △ | | | | | | | | | | | X線を使用し胸部をらせん状に輪切り断層撮影し、肺や気管、気管支などの病変を調べます。 従来の胸部X線検査では発見しづらかった心臓や骨に隠れた1cm以下の病変も発見できます。 特に、肺がんの診断には、欠かせない検査です。 |
| 腹部CT | | | | △ | ○ | △ | ○ | ○ | △ | ○ | △ | △ | ○ | X線を使用し上下腹部をらせん状に輪切り断層撮影します。肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓、腹部大動脈血管の周囲や大腸、小腸の周囲までの病変を検査します。 肝臓がん等の腫瘍性変化、結石、胆のう炎、膵炎、解離性大動脈瘤などを調べます。 |
| 腫瘍マーカー PSA | | | | | | | | | | | ◎ | | | 前立腺がん・前立腺肥大・前立腺炎等で高値になることがあります。 |
| ABC検診 | | | | ※ | | | | | | | | | | 血液検査で胃がんの“発症リスク”を調べる検診です。 (現在から将来の胃がんリスクを評価する検診であり、胃がんを見つける検診ではありません。) |

◎ …かなり有効
○ …有効
△ …有効な場合もある
※ …リスク評価

作成日：令和3年3月10日
医療法人豊田会
刈谷豊田総合病院 健診センター